

2019年12月4日
株式会社ラクーンフィナンシャル
代表取締役社長 秋山 祐二



BtoB 掛売り決済「Paid」と西武信用金庫がビジネスマッチング契約を締結

株式会社ラクーンフィナンシャル（本社：東京都中央区、代表取締役社長：秋山 祐二）が提供する BtoB 掛売り決済サービス「Paid」は、西武信用金庫（本店：東京都中野区、理事長：高橋一郎）とビジネスマッチング契約を締結しました。



■概要

西武信用金庫は、東京都・埼玉県・神奈川県の一部地域に展開する信用金庫です。中小企業が抱える個々の課題を解決していく事業支援活動を通じて、実効性のある「お客さま支援センター」の実現を目指し、地域密着型金融に積極的に取り組んでいます。

Paid は企業間取引における掛売り決済で発生する請求業務を全て代行し、未入金が発生した際も 100%代金を支払うフィンテックサービスです。決済手段として Paid を導入することで、「取引機会の損失がなくなる」「請求や回収など決済業務が効率化され、本来の業務に集中できる」など、決済業務の手間を解消して売上拡大への注力が可能になります。

西武信用金庫とはこれまでに、ラクーングループの他事業（売掛保証サービス「T&G 売掛保証」「URIHO」、卸・仕入れサイト「スーパーデリバリー」）も顧客紹介における業務提携を結んでいます。このたびの契約で、新たに Paid も提供できるようになりました。

これにより、西武信用金庫は顧客に対して、業務効率化や売上拡大のための経営支援を手厚くすることが可能となります。一方で、Paid にとっては多くの企業に知ってもらう機会が増え、利用企業の増加につながると考えています。

今後も Paid を紹介いただける販売パートナーを増やし、あらゆる企業が事業成長に注力できる社会を実現してまいります。

■ 参照

西武信用金庫 <http://www.seibushinkin.jp>

事業内容：銀行業

所在地：東京都中野区中野2丁目29番10号

創立：1969年6月

代表者：理事長 高橋一郎

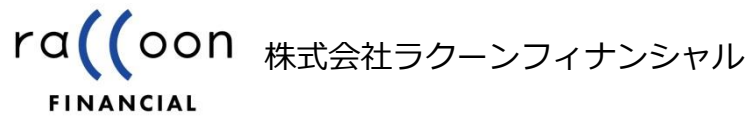
Paid (ペイド) <https://paid.jp>

BtoB 取引において掛売り決済のニーズは高く、売上拡大には必須の決済手段です。しかし、与信管理や請求書の発行、代金回収等の請求業務にかかる手間やコスト、未回収が発生するリスクを考えると、掛売り決済の導入は簡単ではありません。そこで BtoB 掛売り決済サービス「Paid」は、企業間取引における掛売り決済で発生する請求業務を全て代行し、未入金が発生した際も 100%代金をお支払いしています。



Paid を導入することで売り手企業は請求業務や回収漏れの負担がなくなり、安全で迅速な掛売り取引を実現できます。買い手企業は月締めでの取引が可能となり、キャッシュフロー改善に貢献します。

Paid は 2009 年に日本で初となる BtoB 専門決済「SD ペイメント」を開始し、2011 年に BtoB 掛売り決済サービス「Paid」としてサービスリニューアル。一般社団法人 Fintech 協会に加盟。「請求にかかっていた手間や時間が削減されて、本来の業務に集中できる」「未回収リスクがないので、新規顧客とも積極的な取引ができる」と評価され、現在 3,500 社以上の企業に導入されています。



代表者：代表取締役社長 秋山 祐二
所在地：東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目14番14号
設立：2010年10月
資本金：490,000千円
株主：株式会社ラクーンホールディングス 100%
東京証券取引所市場第一部上場 証券コード 3031
U R L : <https://financial.raccoon.ne.jp>

本件に関するお問合せ先

株式会社ラクーンホールディングス

広報担当 大久保・有本

TEL : 03-5652-1725

MAIL : pr@raccoon.ne.jp

サービスに関するお問合せ先

Paid サポートデスク

TEL : 03-6684-9505